

## 国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館 特別展のお知らせ

日ごろよりお世話になりありがとうございます。

湯浅八郎記念館では、1月7日より、以下のとおり展覧会を開催いたします。  
ご案内にお力添えをいただけますよう、お願い申し上げます。

### 特別展「おどろきたくさん明治時代 浮世絵に見る新しい文化との出会い」 Special Exhibition “Surprises Galore: Meiji Period *Ukiyo-e* and the Encounter with New Culture from the West”

この度当館では湯浅記念館所蔵資料および当館寄託資料のうち、主に明治時代の浮世絵を取り上げた特別展を開催いたします。

江戸時代に代わって幕を開けた明治時代（1868-1912）は、日本が新たな文化や価値観と出会った時代です。幕末の開国を経て明治維新が起こり、一国家として欧米列強との対等な外交を目指す中で、様々な分野で西洋文化の積極的な受け入れ、すなわち文明開化が進められました。

政治的・社会的な変革の渦中で、また新しい文化が流入するなかで、その時代を生きた人々はどうのようにそれらの変化を受け止めたのでしょうか。本展では、江戸時代に誕生し明治時代にも引きつづき親しまれた情報メディアである浮世絵を取り上げ、一般の人々の新たな文化への興味関心の様子や、その時代背景をご紹介します。また一角には、当時の日々の生活を思わせる日用品を展示しました。明治時代を生きた人々が感じたであろうたくさんのおどろきに思いを馳せるとともに、時代を映す浮世絵の面白さをお楽しみいただけますと幸いです。

<b>展覧会名</b>	特別展「おどろきたくさん明治時代 浮世絵に見る新しい文化との出会い」 Special Exhibition “Surprises Galore: Meiji Period <i>Ukiyo-e</i> and the Encounter with New Culture from the West”
<b>会場</b>	湯浅八郎記念館 2階 特別展示室
<b>会期</b>	2025年1月7日（火）～3月6日（木）
<b>開館時間</b>	毎週火～木曜日 13:00～17:00 特別開館：1月18日（土）、2月15日（土） 13:00～17:00
<b>休館日</b>	金曜、土曜、日曜、月曜
<b>入館料</b>	無料
<b>展示資料</b>	60点 浮世絵（開化絵、瓦版、横浜絵、玩具絵、戦争絵、諷刺画等）…51点 陶磁器（印判手中皿、水滴）、染織品（夜具地）、木工品（行灯、台ランプ）…9点

**交通** JR 中央線三鷹駅および武蔵境駅より小田急バス「国際基督教大学行」終点下車  
または武蔵境駅南口よりタクシー10分

**関連イベント** 第123回公開講座（オンライン）「諷刺画が語る日本と西洋の出会い」  
2025年1月25日（土）14:00～15:30  
講師：M. ウィリアム・スティール氏（国際基督教大学名誉教授）  
モデレーター：ロバート・エスキルドセン（当館館長）  
聴講無料・要予約  
ZOOM ウェビナーにて開催



お問い合わせは下記までお願いいたします。

国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館

〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2

Tel: 0422-33-3340 / Fax: 0422-33-3485 / E-mail: [museum-office@icu.ac.jp](mailto:museum-office@icu.ac.jp)

担当 福江菜緒子

※なお 12月25日から1月5日は、大学の一斉休暇期間となりますので、ご連絡は1月6日以降にお願いいたします。

#### 特別展画像データ（ご入用の場合は、ご連絡ください）

- 歌川芳藤「本朝伯来戯道具くらべ」1873年（明治6年）、湯浅八郎記念館寄託



- 小林幾英「上野公園の三景真図」1889年（明治22年）、湯浅八郎記念館所蔵

